



平成 22 年 4 月 6 日

各 位

株式会社ファルコ S D ホールディングス
京都市中京区河原町通二条上る清水町 346 番地
代表取締役社長 平 崎 健 治 郎
(コード番号: 4 6 7 1 東証・大証各第一部)
問い合わせ先
専務取締役臨床事業室長 土 田 美 喜 男
電話 (0 7 5) 2 5 7 - 8 5 8 5

「Saladax 社との業務提携について」

当社は、Saladax 社 (Saladax Biomedical, Inc. : 米国ペンシルバニア州ベツレヘム) との間で抗がん剤 5-FU (フルオロウラシル) の血中濃度測定検査キット “My-5-FU MYCARE™” の日本における独占的輸入販売ならびに検査実施に関する業務提携契約を本日付で締結致しました。

当該検査キットは、分子量の非常に小さい物質に対する特異的抗体を作成する先進的な新規技術に基づくもので、従来は HPLC や LC-MS/MS などの特別な分析設備の下でしか測定出来なかった抗がん剤 5-FU の血中濃度を一般的な臨床検査機器 (汎用生化学自動分析装置) で測定可能にするものです。これにより、これまでは実施困難であった日常診療での抗がん剤血中濃度モニタリングがベッドサイドでも可能になります。

当該技術は Saladax 社より日本国内でも特許出願中です。

5-FU は、大腸がんや胃がんなどの消化器がんや乳がん、子宮がんなど様々ながんの治療に使用される代表的な抗がん剤の一つです。一般的には、患者様の身長と体重から計算される体表面積による一律の投与量での治療がされています。しかし、身長と体重が同じ患者様に同じ量の 5-FU を投与しても、5-FU の体内での代謝には個人差があるため、期待される効果が得られない場合や副作用が出現して、治療継続や QOL に支障をきたすことがあります。「個の医療」の概念が普及する今日、5-FU による治療においては、その血中濃度をリアルタイムに測定して個別に投与量を調節する治療法が望まれています。

米国では当社と BRCA1/2 遺伝子検査で提携関係にある Myriad Genetics, Inc. が、すでに全米での当該検査の受託を 2009 年より開始して普及の途にあります。

当社は、この検査キットの独占的輸入販売ならびに検査実施に関する業務提携契約を Saladax 社と本日付で締結致しましたのでお知らせ申し上げます。

尚、本業務提携が業績に与える影響は軽微であります。

以上

参考

Saladax 社 : 116 Research Drive Bethlehem, PA 18015 (<http://www.saladax.com/>)

HPLC : High Performance Liquid Chromatography (高速液体クロマトグラフィー)

MS : Mass Spectrometry (質量分析法)

LC-MS/MS : HPLC と MS を組み合わせた質量分析装置

体表面積=体重^{0.425}×身長^{0.725}×0.007184 (単位:体表面積 m²、体重 kg、身長 cm)

QOL : Quality of Life (生活の質)